

せば

146号にちょっと寄っていきましょ!!

令和6年4月 第146号



特集 令和5年度集落懇談会Q & A(P2-7)

ホームページ



X(旧Twitter)



LINE



集落懇談会 Q & A

2月6日に開催致しました集落懇談会には、ご多忙の中多くの皆様がご参加くださり、誠にありがとうございました。事業運営や計画に対しての貴重なご意見・ご要望とJAからの回答を次の通りまとめましたのでご覧ください。

各部署及び事業に対する

意見・提案事項について

【生産販売課(販売)関係】

Q サニリーフの持込時間を11時まで伸ばしてもらいたい。

A 輸送の2024年問題があり、生産者の皆様にも協力をいただき有利な販売に繋げるためにも早期の持ち込みをお願いしていきます。検討はしていきますが、ご理解をお願いします。

Q 資材価格上昇・輸送問題と、生産コストだけ目に見えて上昇しているが、価格転嫁してもらわないと厳しい。生産コスト上昇率に販売高が見合わない。

Q レタスの運賃等コスト上昇分を、そのまま販売価格に転嫁できれば良いと思うが、全農や市場等への営業で交渉できないのか。

Q レタス、サニー、リーフの主力野菜が昨年も思ったほど価格がよくなかった、特に農協側で作れと言われるレタスは生産コストや予冷費手数料も高いため、安定した高い価格を維持してほしい。

A 生産コスト上昇等が価格転嫁されない状況は青果物に限っての最重要課題であります。国・県・市・全農等の行政・組織挙げて取り組みをしています。

JAでも全農を中心として、市場との検討をすすめ農家手取りの向上に向けて交渉をしています。予約相対の単価アップ等、少しずつ見直しが図られています。これからも最優先課題として取り組めます。

Q 出荷組合の活動費はどのような基準で算出されているのか教えていただきたい。

A 出荷量・販売金額をベースに構成され、理事会にて決定しています。

Q 出荷物の金額表が品種によっては1週間に1度くらいしか更新されていないのでせめて3日に1度くらいは更新してもらいたい。

A 日々更新をしております。

出荷量の少ない品目は、データから拾えないものもあるので、平均単価表に掲載されない場合もあります。単価表は市場開市日には更新していきますので、ご理解願います。



【生産販売課(営農指導)関係】

Q 若い世代に対してモチベーションをあげるための意識づけをJAとしても何らかの形で行なってもらいたい。

A モチベーションを上昇させるには、やはり農業をやっていて良かったと思われようになければならないと考えております。最終的には所得向上がそれに繋がるはずですので、農業経営の指導も含めて意識づけに努めて参ります。

Q 黒マルチのピッチ(株間)が27cm主体だが、他のJAみたいに春だけは2L比率が高いので26cmでも行けるのでは。

A 確かに相対的には春の序盤は2L比率も高まる傾向にあります。干ばつ時等のことを想定すると現状の27cmピッチが適切かと考えております。

Q これから砂塵が来るようになるので、例えば1週間限定でロータリーのみ燃料を安くするなど、農協側からメリットを提供して、その時に一斉にロータリーをかけるように促したらどうか。

A 風食被害については、松本南西部地域農地風食防止対策協議会(行政や農協などで組織)で対策を検討し対応していただきます。頂いたご意見については、同協議会に提言し防止に繋げていきたいと思っております。

Q 夏のレタスの種について考えてほしい。誰かに試験してもらって状況が良かったから注文書に載せるかもしれないといった話を聞くが、どこの畑で、誰が、どれくらいどの施肥で、どの時期に植えて等が分からないので、その辺の情報を提示してほしい。

Q 営農指導では、今こういった品種を試験している等、品種試験の行程等の情報を計画的に提示してほしい。

A これまでは洗馬管内における時期別生育状況等総合的に判断をした上で品種選択・導入を図って参りました。今後はより細かな状況をお伝えできるよう努めます。

Q 山からおろしてくる種ではもう気候が違いすぎるので、種についてはもう少し暑い産地から持ってきてもいいのではないか。

A いわゆる暖地からの品種導入も検討・試験致しましたが、結球性や病害面での課題が多く導入に至らないのが実情です。

Q 「モロコシの種が足りないから減らしてくれ」と言われているが、必要量が組合員にいき渡るように努力をしていたきたい。

A 昨年の供給実績を上回る予想をした上で種子の手配は致しましたが、それ以上の注文を頂き種子の不足となっていました。申し訳ございません。

近年特にモロコシの種子の引き合いが全国的に強いことも鑑みて、今後の対策としてはモロコシの種子に関してより早期の注文対応をし、生産者の皆様への不足が無いよう取り組んでいく検討をしております。

Q 「1月に行われる種苗メーカーの種の切り替えの時期には、洗馬地区で栽培できそうな新しい種を取り寄せ早期に発芽試験を行い、迅速に種の確保をしてほしい」と、要望を出しているが、その様な対応がされているか不明である。

A 現状そのような対応をしております。

Q 営農指導について、総会資料には「フレックス制を導入し、早朝圃場巡回を実施した」と記載されていたが、私の所には早朝に来たことが無い。私の耕作を行っている圃場は、今井の境にあるので、ハイランドの指導員がほぼ毎朝、品種試験結果等の情報持って圃場巡回をしているのを見かけるので、隣のJAが羨ましく思える。営農指導は私たちの生活に直結する問題である為、毎朝とは言わないまでも圃場巡回をしつかり行い、面倒みの良い指導を行っていただきたい。

A 巡回や指導が行き届かず申し訳ございません。圃場巡回リストを作成し、いつ・誰の圃場に巡回したか管理し、細かな指導に繋げていくよう努めます。

Q 指導業務は忙しい時と暇なときがあるとされるが、デスクワークの無い時は、事務所にいるのではなく、圃場巡回をしてほしい。

Q 2、3年前は畑に頻繁に来てくれたが去年は1回だけだった。少ない指導員で洗馬管内を網羅した巡回をするのは難しいと思うが、時間の空いた時は極力巡回をしてもらい、圃場の状況を見ながら指導員と話がしたいと思っている。

A 極力、圃場巡回を業務の主軸とするよう努めます。

Q 前に比べると指導員が勉強をしているようで、農業技術について、何を聞いても答えが返ってくるようになったが、技術情報については、もっと充実した内容を記載し、多回数発信をしてもらいたい。

A 昨年度より2ヶ月に1度の広報に掲載するように致しましたので、回数は以前より多くなりましたが内容についてはより充実したものを作成するよう努めます。

Q 斑点細菌の防除など、産地に大打撃を与えるような対応については、産地全体で防除日を決めて防除を行う等の強制的な営農指導も時には必要ではないか。

A 昨年の斑点細菌病多発については、防除を徹底させる指導をできていなかったことも一因と考えております。特に春作は防除回数が少なくても栽培できておりましたが、これまで以上に防除徹底を促すようにメール等でリアルタイムに周知していきます。

Q レタスの残留農薬の検査について、今までに2、3回ほどレタスの検体を提供している。お互いの生産履歴を証明する為にやっている事なので、無償提供でもしかたないと思うが、提供した検体についても生産にコストがかかっているの、少額でも良いので助成を行うべきではないか。また、とある20、30年農業をやっている人に聞いたら「検体を1回も取りに来たことが無い」と言っている人もいた。指導員の思いつきで実施するのはなく、検体提出をする基準を明確にし、順番ではと言わないまでも、ある程度公平に検体徴求を実施して頂きたい。

A 同一生産者に依頼することが無いよう、公平に決めてご協力頂くよう進めて参ります。また、検体料金についても園芸専門委員会・安全安心確保対策実行委員会を通じて検討して参ります。

Q 新規就農者は特に分からない事が多いので個々でもっとアドバイスや情報が必要か。

A 細かく丁寧な対応を心掛けて指導させていただきます。

Q 冬期間に農薬等の勉強をしたいので防除基準をもっと早く出してほしい

A 防除基準については春農薬の注文時期に併せているため、早くても2月上旬の配布になってしまいます。

Q 各作物で使用許可が出ている農薬を全てリストアップしてもらい使用する農薬は生産者が決めればいいと思う

A 現状の栽培日誌の記帳など生産者の利便性を損なってしまうことや、農薬を全てリストアップした表を作成した場合、現状の防除基準の数倍の冊子になってしまうことも考えられるので現状は難しいです。

【生産販売課(生産資材)関係】

Q 昨年の懇談会のなかででた肥料の補助はやったわけですが、その中で農薬も補助したらどうかという意見があり、それが理事会で検討するとなっていたが、その検討内容はどうなっているのか。

A 理事会で検討しましたが、品物による価格差が大きく値引き処理が難しいのが課題です。今後、公平に補助できるよ

う農業振興ビジョンで検討していきま

Q 資材では若い子が辞めることで入れ替わりも多い、資材は人がいないといけないからそれを何とかしてほしい。

A 労働環境の整備を図りながら人材育成に努めて参ります。

Q 資材課窓口では、挨拶もでき窓口職員の対応が良いと思う。

A ありがとうございます。今後も引き続きご利用いただけるよう努めて参ります。

Q ブロッコリーの発泡スチロールが去年から県下統一になったと思うが、箱が高いから20円補助するという話がでている。県下統一は330円だが、その1年前の洗馬独自の箱は230円だったと思う。値上がり分があるとはいえ県下統一にして大量に作ると考えるなら高いと思う。

A 原油価格の上昇等により原料となるナフサ価格が高騰し合成樹脂価格は軒並み高値水準となっています。また、製造費や包装費、物流費などのコスト上昇

などを理由に大幅な値上げとなっております。まだ一部の農協での取り組みであるので、今後県下統一になれば大量生産による価格交渉を全農を通じて行っております。

Q 資材課で扱っている全ての商品に値段表示をしてほしい。

A お客様が商品を見て買い物をするシステムでないので窓口に置いてある物については、価格表示をしていきます。もし、ご希望の商品がありましたら窓口でお聞きください。



分散会で意見を協議する組合員

【生活課（農機自動車）関係】

Q トラクター等の大型機械が故障した際に、代車のように使えるものがあればありがたい。

A 現在、代車等は考えておりません。

Q 11月の下旬に岩垂選果所で3日続けて農機整備会をやるが、温暖化のせいか11月に入っても荷卸し等で選果所近辺はまだ使うので整備会で使われると出入りが限られてしまう。できれば分散して本部でやってほしい。また、11月の第1週目くらいまで消毒で水を使うので、それが終わってからやってももらえるとブームを整備に出せるが、まだ収穫最中なので躊躇してしまうので、時期をもう1週遅くしてはどうか。

A 令和6年度の農機整備会の日程についてはは協力メーカー各社と調整を行っております。

整備会場については、一昨年までの旧本所が使用できなくなりました。各施設選定に苦慮しているところです。各施設の利用状況などを踏まえて検討して参ります。

Q 農機業務が忙しいのは分かるが、管理機を修理に出したら1ヶ月も修理にかかった事があった。時間がかかりすぎではないか。

Q 農機の部品を取るのが遅い。

A 発注部品によってはメーカー欠品中や加工が必要な物など日数がかかる場合があります。また、部品の入荷遅れ等により修理時間が伸びる場合には連絡をするように致します。

Q 農機を修理に出したときに、すぐやってももらえる時も有るのでありがたいが、修理品を預けた時に1ヶ月くらい修理完了の連絡が無いことがあった。その後、機械化センターを訪ねたら修理が終わっていたので、忙しいのも理解できるが、修理が済み次第連絡をいただきました。また、修理に時間のかかる場合は、納期や時間がかかる理由等の説明等をしてもらえれば納得もできるし、農機使用の予定が立つので丁寧な対応をお願いしたい。



A 修理受付の際に納期の打ち合わせを行い、修理等が終了次第速やかに連絡をするように致します。また、修理に時間がかかる場合についても連絡するように致します。

Q 部品購入時や修理完了の際に納品書をきちんと渡してほしい。内容が分からない。

A 供給伝票と修理後の機械、同時にお渡しするように努めてまいります。伝票の発行が納品に間に合わない場合もありますので後日お届けするように致します。



【生活課(組織・直売所)関係】

Q 父親の葬儀を丁寧によつていただいて、生前も事前に相談にも乗ってもらえて大変良かったです。

A ありがとうございます。

今後、故人さまとの最後の時間を大切にしてお別れが出来るよう親切・丁寧な対応を心がけてまいります。その他、法事等についてもお気軽にご相談いただければ幸いです。

【福祉介護課関係】

Q クレア洗馬で母親が利用させてもらい、大変細かいところまで対応してもらい、時間的融通も利かせてもらって、親切に色々相談に乗っていただいたので、これからも品質のいい介護の事業を続けてください。

A クレアせばをご利用いただきありがとうございます。これからもご利用者様、ご家族様、地域の皆様が住み慣れた地域で安心して生活を続けていけるよう、細やかな支援に取り組んでまいります。今後ともよろしくお願い致します。

【総務管理課関係】

Q 6年から購買の集計表が有料での登録が必要になり、ソリマチで500円や1,000円の有料で集計を出すようだが、システム構築は大変という話だが、ゆくゆくはそれが出来るように考えているのか。やはり今まで通りの方が見やすいかなと思ふ。

A システムの移行により今までの方法での購買品集計表を出すことが困難となり、このままですと組合員の皆様の利便性が損なわれてしまう為、最短で対応できるものを検討した結果、ソリマチでの対応をさせていただくことになりました。また、システムの構築をする場合、ソリマチの利用料金以上になってしまう為、ソリマチの購買品集計表をご利用いただきますようお願いいたします。

Q 中古の本を売ってもらえて大変ありがたいが、自動ドアの近くにあつて見ようと思つとドアが開いてしまうので、違うところに置いてもらうと非常にありがたいです。

A ご利用いただきありがとうございます。早速、本棚の配置を変更しましたの

で、今後ともよろしくお願いいたします。

【子会社関係】

Q 生産量の維持・農地保全のためドリームファーム洗馬をもっと大きくできないか。

A 作付けしなくなった畑があればいつでもご連絡下さい。ドリームファーム洗馬に集約いただいた農地の面積と従業員数のバランスをとりながら規模拡大していきます。

【その他】

Q ライスセンター上の大きい看板の字が読めなくなっているのでJAで設置したもののなら対処をしてもらいたい。

A 中信園芸事業推進協議会に提案しています。

*紙面の都合上割愛させていただきますが、今後のJA事業に反映させていけるよう努めて参ります。

親元就農者に支援金贈呈

J A洗馬は2月15日、令和5年度就農支援金の贈呈式を本所で開いた。J A独自の補助対策「生産振興ビジョン」の就農支援事業の一環として、親元就農者を支援する。北沢泉組合長が、清水昭洋さんと寺澤佑介さんと北沢瑞樹さんの3人に目録を手渡した。

同ビジョンは、生産振興や労働力確保などを目的とし平成23年度から始めた。後継者の育成、生産拡大支援や生産安定対策、就農支援などの事業と、ハウスや資材の導入に対する助成など多岐にわたる。清水さんら3名は、親元に就農する予定の50歳未満の後継者またはその配偶者を対象とした就農支援準備金の支援を受けた。

清水さんは、元々会社勤めをしていたが、親が高齢で動けなくなり畑をどうするか考えた時に、地元中学生の野球の指導をするなど地域の人と触れ合っている時間が長かったこともあり、実家で農業を継いで地域のひととの繋がりを大事にしたいと農業の道に進んだ。贈呈式では代表して支援への感謝の意を述べるとともに「農業振興に役立て、地域農業の発展に寄与するために頑張りたい」と意気込みを語った。

寺澤さんは、他J Aの営農指導員をしていたが農家の高齢化に伴うリタイヤや廃業する姿を目の当たりにし、今まで培ってきた技術や知恵が誰にも継承されずに閉じてしまおうのがもつたいないと感じ、祖父から父と続く実家の農業を継ぐ決心をした。「まずは父親たちが1年間何をしているのか、どうやっているのかを肌で

感じて身に着けていきたい」と目標を語った。

北沢さんは、農業を行っている父の姿を見てやりたくないと感じていたし、農業を継いでくれないと言われたこともなかったという。しかし、父が年をとり衰えていく姿を見て何か出来ないかと考えた時に、当時勤めていた教員の働き方では、家族を大切にできないとの思いから農業を始めた。「畑から見る景色が素敵で畑で働く楽しさや喜びを感じた。家族との時間が増えたことも魅力的だ。今後は、デジタル化、スマート化などで販路拡大や生産規模を大きくしたい。また、横の繋がりがりも大切にして若い力で盛り上げていきたい」と抱負を胸にした。

北沢組合長はこの支援準備金は先代の組合員の皆さんが農協に対する理解のもと積立ててくれた貴重な財源のなかから交付していることを十二分に理解して頂きたい。3名の皆様には、それぞれの地区の方と打ち解けてもらい、この準備金を原資として規模拡大に方向付けして頑張ってもらいたい」と激励した。



左から 北沢さん 寺澤さん 清水さん

塩尻市と災害連携協定

塩尻市とJ A洗馬は2月20日、災害時の物資調達や施設使用などに関する連携協定を結んだ。市役所で調印式があり、百瀬敬市長と北沢泉組合長が協定書を交わした。

両者は平成15年度と16年度に、応急生活物資と緊急飲料水の提供に関して災害協定を結んでおり、今回は、J A洗馬本所とクレア洗馬を一時避難所として提供し、停電時に再生エネルギーで非常用電源を供給するなどの内容を加えて締結し直した。

J A洗馬は2月に、一時避難所として提供する、本所の農業生産資材倉庫の屋根とクレア洗馬に自家消費型の太陽光発電設備（27キロワット程度）を備えた。電気自動車を蓄電池として使う。整備には、県のエネルギーコスト削減促進事業の補助金などを活用した。

北沢組合長は「地域の皆さんや組合員が安心して暮らせる一翼になれば」と話した。百瀬市長は「災害時の電気と水のライフライン確保は重要課題だ。市にも地域住民にもありがたく心強い」と述べた。



百瀬市長と北沢組合長

ATMなどのサービスを 一時休止させていただきます。

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。
お客様へのサービスや利便性の向上を目的としたシステム更改にともない、
ATM・JAネットバンク等のサービスを一時休止させていただきます。

休止日/時間

2024年	土	日	月(祝)	火
3月10日(日) 6:30→9:00		6:30 → 9:00		
4月29日(月祝) 0:00→24:00			0:00 → 24:00	
5月18日(土)、19日(日) 21:00 → 8:00	21:00 → 8:00			
5月26日(日) 0:00→24:00	0:00 → 24:00			
7月14日(日) 6:30→9:00		6:30 → 9:00		
7月15日(月祝) 0:00→24:00			0:00 → 24:00	
8月17日(土)、18日(日) 21:00 → 8:00	21:00 → 8:00			

休止するサービス

JAバンクのATM		コンビニ など提携 ATM	JAネット バンク サービス	ジェイ デビット
県内	県外			
休	休	休	休	休
利用可*	休	休	利用可*	休
休	休	休	休	休
利用可*	休	休	利用可*	休
休	休	休	休	休
利用可*	休	休	利用可*	休
休	休	休	休	休

△※ 以下の点にご留意ください

振込については翌営業日扱いとなります

ペイジーの取引(公共料金等の収納サービス)についてはご利用いただけません



現金のお引き出しはお早めに。

お客様にはご不便をおかけし誠に申し訳ございませんが、
あらかじめ現金をお引き出しいただく等のご準備をお願い申し上げます。

※JA・店舗・ATM・提携金融機関によっては、ご利用可能日、
ご利用可能時間およびご利用可能サービスが異なることがあります。
詳しくは、JA窓口・ホームページ等でご確認ください。

JAバンクのホームページ
<https://www.jabank.org>





気象経過について(担当:佐原)

2月中旬まで温暖傾向で推移していたため2/13頃からレタス類の定植作業が始まったものの、2月の下旬～複数回15cmを超える降雪があり、作業全体の遅れに繋がりました。

野菜関係(担当:佐原)

(1)レタス類の病害対策について

春作において注意すべき病害としては、斑点細菌病、菌核病、すそ枯病があります。

斑点細菌病については、5月下旬～6月中旬にかけて降雨が多い年に発生が多くなる傾向にあります。害虫の食害痕、葉の細かい傷から細菌が侵入し、降雨などによって発生が広がります。

また、菌核病・すそ枯病については、比較的湿度が高く、湿度が高い時に発生しやすい病害です。特に被覆資材を使用した転換畑で発生が多くなります。今年度は3月まで低温・多湿状態が続いていますので、細菌性病害とあわせて注意が必要です。

病害については、発生前かつ、降雨前の予防散布が基本となります。5月中旬までに収穫する作型では、結球期以降トップジンM水和剤・アフェットフロアブルなどを活用し、すそ枯病・菌核病対策を中心に行い、5月中旬以降に収穫する作型では、結球始期までに銅剤や抗生物質を活用し、斑点細菌病対策を合わせて行ってください。特に、被覆資材を除去したら可能な限り早めに防除を行ってください(3回以上推奨)。降雪や、降雨、植え遅れによって根傷みが発生し生育が劣るところでは、ヨゲンアケル等の葉面散布も合わせて実施してください。

昨年においては、5月中旬～6月上旬にかけてレタス系を中心に発生し、収量が減少した経過から3/13(水)に各地区代表者にお集まりいただき、病害対策について意見交換会を行い、下記のような意見が上がりました。

- ・エスコートより、パスポートの方が発生が少なかった。品種間差があるのではないか。
- ・センチュリ対策を事前に行っておいて、根傷みからの侵入を防いでいる。
- ・毎年同じ圃場で発生が見られたり、土壌消毒をやっていたところは発生が少なかったことから、土壌中に残っている菌が大きく影響しているのではないか。
- ・発生が少ない人は、銅剤や抗生物質を上手に使っているように見える。
⇒クレフノンの有無や、使用時期によって薬害が発生しやすいため、効果的な使用方法を確立が必要。

(2)スイートコーンの播種作業について

5月にかけて播種作業の時期となります。播種時期に、地面が乾燥していると発芽不良になりやすいため、ある程度圃場に水分がある状態で行ってください。また、播種後に降雨がなく地面が乾いている場合は、スプリンクラーで1時間程度、ミ散水で20分程度のかん水が好ましいですが、過度なかん水は地面を硬くし、発芽不良の原因になるため注意してください。

果樹関係(担当:角谷)

(1)苗木の定植について

苗木は発芽前に定植を行ってください。発芽、発根の始まった苗を定植すると植え傷みが大きくなり、生育が劣る場合があります。

定植時、台木部分が地上から見える位置で定植を行ってください。植穴の底が柔らかいと苗木が沈み台木部分が埋まる場合があるので、植穴はしっかりと踏み固めてください。

(2)凍霜害対策について

4月になり、凍霜害被害のリスクが高くなります。防霜ファン点検、燃焼資材の準備を行ってください(特にリゴ・ナシ)。燃焼資材の火点数が少ないと効果が劣ります。10a当り40～50点を目安に対策を行ってください。

また、4月以降は畑かんの利用が可能になります。凍霜害前にかん水を行い、土壌水分を確保することで低温になるのを防ぐことができます。圃場に敷き藁をしていると地温が上がらず、低温に遭いやすくなるので注意してください。

(3)各品目の管理について

○リンゴ

燃焼資材、防霜ファンを併用し凍霜害対策を行ってください。

黒星病の重要な防除時期となり、落花期まで防除の徹底をしてください。腐らん病は発芽期～開花期にかけて罹病斑の発見ができます。見つけ次第、切除し焼却で処理をしてください。

○ナシ

リンゴ同様、燃焼資材、防霜ファンを併用し凍霜害対策を行ってください。

本年も凍霜害の被害が予想されます。芽かき、摘蕾を行う際には最小限に抑え、結実確保を優先してください。

りん片脱落期から開花期を中心に黒星病（幸水）、黒斑病（南水）、クミシ類、ハマシ類などの防除を徹底してください。特に県内で「幸水」の黒星病の発生が問題となっています。薬剤がしっかりとかかるよう防除を行ってください。

○モモ

モモもリンゴやナシ程ではありませんが凍霜害被害が懸念されます。摘蕾を行う際は弱めに行い、結実確保に努めましょう。開花期以降、「せん孔細菌病」の防除を徹底してください。「アグレプト水和剤」、「アグリマイシン100」はぶどうにかかると無核果になる可能性があるため、ドリフトに注意してください。

○ブドウ

「シャインマスカット」・「クインスルージュ®」で黒とう病の発生が散見されます。休眠期防除では「デランフロアブル」を必ず散布してください。

発芽期になり、短梢仕立てで2芽剪定している圃場は早めに2芽目を芽かきしてください。新梢誘引時まで残しておくで2芽目の新梢伸長が旺盛になり、基底芽と1芽目の新梢の生育が劣ってしまいます。新梢の利用は基底芽か1芽目の新梢を基本としてください。

また新梢を選定する際、なるべく細目の新梢を利用し、新梢の太さを揃えてあげることで開花～満開のバラつきを抑えることができます。

水稻関係(担当:松岡)

催芽～育苗管理

催芽は24～28℃程度のお湯に12時間ほど浸漬して目が1mm程度になるように揃えます。お湯の温度をこれ以上上げるともみ枯れ細菌病等の増殖適温になるため注意してください。

水稻苗は中苗で育苗箱20～25枚必要になります。また、育苗箱が汚れている場合は病害の発生原因となるため、使用前までによく洗っておいてください。

エースマット等の人口育苗マットを使用する際は薄型になっているので、過剰覆土にならないように注意してください。かん水は播種当日の朝、もしくは前日の夕方に床土を入れた箱の底から水が落ちるくらいまで行ってください。この時に苗立枯病予防のために「ダコニール1000」を1000倍で灌注処理してください。（10ℓに対して10cc）

は種は田植の27～30日前に行ってください。この時、種籾が濡れていると機械に詰まりムラとなるため、種籾の水気は良く切っておいてください。また、覆土は種籾が隠れる程度にしてください。

播種した育苗箱を置く床は凹凸がないように平らに均し、必要に応じてラブリットを敷いてから隙間を作らずに並べてください。床が凸凹していると生育ムラになり、並べた際に隙間があるとかん水ムラになるので注意してください。並べた後は乾燥防止と発芽揃いを良くするため、上にもラブリット等の被覆資材をかけてください。（気温にもよるが5日前後）。また、近年はハウス内温度が40℃を超えやすくなっているため発芽前でも気温の高い日はハウスを開けてハウス内温度の抑制も行ってください。

出芽後は被覆資材を外してください。ただし、夜間は温度が低下するのでトンネルでの被覆管理はできるようにしてください。かん水は土表面が白くなり始めた頃を目安に午前10時までに行ってください。（過かん水はカビの発生が、遅い時間のかん水は温度変化を生み、ムレ苗や立枯れ病の誘発につながります。）

信用・共済情報

通帳コメント印字の廃止について



現在、「入金申込書・払戻請求書」等において、「備考1」の欄に通帳コメントをご記入いただき、窓口にて通帳に印字しておりましたが、**令和6年6月20日(木)**のシステム更改に伴い、**通帳コメント印字を廃止**いたします。今後、通帳にコメントが必要な場合は、ご自身で通帳に鉛筆等でコメントを記載していただくようお願いいたします。

利用者の皆様には大変ご不便をおかけしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。なお、詳細については今後の広報等で順次ご通知いたします。



(払戻請求書・入金申込書)
備考欄への通帳コメント廃止

(振込依頼書)
備考欄への通帳コメント廃止
店舗内の振込の場合、ご依頼人の名前
がお受取人の通帳に印字されます。
※他金融機関への振込と同様

お問い合わせは・・・信用共済課 電話:53-5123



クリアせばからの便利

担当：福祉介護課
奈良井 かおり・味澤 京子

JA洗馬小規模多機能型居宅介護事業所とは??

「通い 訪問 泊り」がつかえる施設
今回は「訪問」について事例紹介します。



昔から散歩が日課でありましたが、現在は活動量が減り、自宅での暮らし
中心に週2回の通い 週1回の訪問をスタート。

少しずつ活動量も増え笑顔も多く見られるようになっていきます。習慣にさ
れていた好きな事を再び「やりたい」という意欲を引き出すお手伝いが出来る
よう自宅での生活を支えていきます。



2月 3月におやつレクを行いました。(感染対策しておこなっています)
クリアの職員が先生で教えてくださり、
利用者様と一緒に**椿の道明寺**を作り美味しくいただきました。
クリアの職員にはさまざまな特技をもった人が多いです!!



お問い合わせ・ご相談などいつでもお待ちしております。

クリアせば・JA洗馬居宅介護支援事業所 電話：50-6177



春耕キャンペーンのお知らせ！

4月27日～5月6日まで毎日 ガソリン・軽油が5円／ℓ 引きになります！！
春の農作業に是非ご利用下さい！

5円引き

4月よりガソリンスタンドは日曜日の営業を再開致します！

営業時間 8:30～17:00

春に心機一転、ワイパーなどの車用品の交換や現金支払いの手間を省く自動洗車機
プリペイドカードをスタンドで購入して愛車をキレイにリセットしましょう！

※4月は保育園・小学校が始まり、スタンド周辺が混雑します。

引き続き周辺の徐行やスタンド内一方通行にご協力お願い致します。



灯油配達の予定について

灯油の定期配達は、4月～10月まで偶数月の配達となります。
よろしくお願い致します。

お問い合わせは・・・生活課 燃料部門（ガソリンスタンド） 電話：52-2542



俺たちの一品
～農機・自動車情報～



田植機の事前整備を！

田植の時期が近づいて参りました。

使用前のエンジン始動確認をお願いします。

また、機械化センターでは点検整備も行っておりますのでご利用下さい。

農機部門では、5月より土曜日営業を開始します。

毎月第2、第4土曜が営業となります。（5月～10月末頃迄）
よろしくお願い致します。

お問い合わせは・・・生活課 農機部門（電話：54-2471）

企画担当：生活課
清水 直幸



夢ある「農」を目指して 株)ドリームファーム洗馬の圃場から

株式会社ドリームファーム洗馬は、JA洗馬100%出資の子会社です。

県内でも有数の葉野菜生産量を誇る洗馬地区

農産物の生産及び販売、農業経営者の人材育成、食農教育や体験農業などを通じて、洗馬地区の農業発展を目指しております!!



ドリームファームメンバー

雨や雪の日も多く、なかなか思うように畑に入れない今年の春です。

ドリームファーム洗馬は今年で9年目になり、従業員は現在日本人6名と特定技能の中国人2名が在籍しています。年齢は26歳から52歳で、出荷時期などはアルバイトの方達が増えたりします。新しいメンバーも3年目になり徐々に仕事にも慣れてきて、これからドリームファーム洗馬を盛り上げていって欲しいと思います。

農業に興味がある方・お仕事をお探しの方・収穫体験などのお申し込み、お問い合わせは…

株)ドリームファーム洗馬 代表取締役 寺澤 武憲 まで 電話：52-0108 (JA洗馬代表)

JA洗馬 4～5月連休中の営業日程

	4月27日 (土)	4月28日 (日)	4月29日 (月)	4月30日 (火)	5月1日 (水)	5月2日 (木)	5月3日 (金)	5月4日 (土)	5月5日 (日)	5月6日 (月)
A T M	9:00 ~ 19:00			8:45 ~ 19:00			9:00 ~ 19:00			
信用窓口	休業			9:00 ~ 15:00			休業			
共 済 総務管理				8:30 ~ 17:00						
生産資材 営農販売				8:30 ~ 17:00						
自動車	休業			8:30 ~ 17:00			休業			
農 機	8:30 ~ 17:00	休業		8:30 ~ 17:00			休業	8:30 ~ 17:00	休業	8:30 ~ 17:00
スタンド	8:30 ~ 18:00	8:30 ~ 17:00		8:30 ~ 18:00	8:30 ~ 17:00			8:30 ~ 18:00	8:30 ~ 17:00	
洗車機				8:30 ~ 17:00						
農産物直売所 アピス	9:00 ~ 17:00	休業	春まつり 9:00 ~ 17:00				9:00 ~ 17:00		休業	9:00 ~ 17:00

※農機の営業については、部品発注が出来ないため整備内容が限られます。

旬風

農産物直売所アピス

LINE友だち募集中です!!

アピスではLINE友だちを募集しています。

店舗情報等発信してまいりますので皆さん登録をお願いします。

ご自分で登録が出来ない場合はアピス職員にお気軽にお申し付けください。 QRコードはこちら→

@292xqdr

LINEの「友だち追加」から、ID検索するかQRコードをスキャンしてください



直売所春まつり

4月29日(月)9:00~

直売所春まつりを今年も開催します。直売部会会員の皆様が（予想外の天候にも負けずに、この日に出荷できるように育てた（感謝です））地元産の春野菜・野菜苗の他、山菜・イワナ炭火焼や加工部会の手作りお菓子も販売します。

屋台の出店や店内での特売品も用意してお待ちしております。

是非お出かけください。

生産者直売部会員さん随時募集中!!

各種お申し込み・お問い合わせは…

生活課 電話：54-2302



農産物直売所アピス

月曜～土曜日

日曜定休日

AM9:00～PM5:00まで営業中

毎週土曜は特売日!! ぜひ来てね!!

構成および職員配置

青字は直近異動職員および前所属

総務企画管理部 次長（兼アピス店長）：大熊 健一郎 総務企画管理部統括・アピス店統括

総務管理課 (☎52-0108)

JA洗馬の中核機能を担う部署。購買、販売他各事業の精算経理、総務全般業務や決算事務を担う部署。また、組合員加入脱退等、維持管理業務ほか、広報やくらしの活動企画相談窓口、融資審査、リスク管理等も担う。

課長：大槻 智子 総務管理業務統括
考査役：吉田 裕一 地域振興・広報・融資審査統括
主任：中野 沙緒理 総務管理業務担当
係：北原 遼一 総務管理業務担当
係：新村 唯 総務管理業務担当
係：園原 万里子 総務管理業務担当
係：竹原 恵理香 総務管理業務担当
係：塚原 真悠（信用共済課） 労働基準法に定める休暇中

福祉介護課(クリアせば) (☎50-6177)

小規模多機能型居宅介護事業所クリアせば。地域密着型介護施設としてご利用者様、ご家族様を支える。

管理者：奈良井 かおり
クリアせば事業所統括
係：味澤 京子
福祉介護業務担当・助け合い組織事務局

新体制の下、
一丸となって
頑張ります!!

金融部 部長（理事金融部長）：都筑 和彦 金融部統括

信用共済課

共済部門 (☎53-5123)

「ひと・いえ・くるま」の3大保障をカバーする各種共済商品取り扱い部署。専門的知識を有するライフアドバイザーによるご提案活動も実施。共栄火災代理店・自賠責窓口。

考査役：太田 めぐみ
共済業務統括
主任：唐澤 ことみ
短期共済窓口担当
主任：橋原 昌伸（販売業務）
複合渉外推進担当
係：小松 瑞枝
複合渉外推進担当
係：内田 久美
長期共済窓口担当
係：飯塚 淳子
複合渉外推進担当

信用部門 (☎53-5123)

貯金・貸出・為替取引のほか、各種公共料金等代理収納金融機関。公的年金および農業者年金各種相談窓口でもあり、相続相談や資金運用相談にも対応。

考査役：小林 優
信用業務統括
係：齊藤 司
貸付担当
係：田中 美沙希
信用窓口担当
係：堀内 ひらり
信用窓口担当

令和6年3月末 定年退職職員のご紹介



この度定年退職となりました。
40年間大変お世話になりました。

経済部次長兼資材専任課長：岩垂 徹

内部監査室 (☎52-0108)

室長（係長）：中原 広幸

JAの通常業務に対し、法令、内部諸規程等と照合し、適正な業務運営を確保するための監査部署。行政検査及び会計監査人監査、監事監査事務局。

令和6年度 JA 洗馬組 組織

令和6年4月1日現在 パート、アルバイト職員を除く。

経済部 部長（兼総務企画管理部部長）：青柳 修 経済部統括・総務企画管理部統括

生産販売課

生産資材部門 (☎52-4469)

農業生産に欠かせない、肥料や農薬はじめ、各種園芸・包装資材全般を取り扱う部署。

係長：波多野 克彦

肥料・マルチ担当

係長：宮澤 泰伸

農薬・他資材担当

係：杉山 菜々葉

資材窓口・種子・農具担当

係：霜鳥 拓末（新入職員）

資材業務全般

係：曾根原 汐音（新入職員）

資材窓口担当

臨職：北澤 厚（同生産支援部門）

出包・堆肥担当

営農指導部門 (☎52-4476)

全JA事業の根源となる営農指導担当部署。葉野菜、果菜、果樹、水稲栽培指導や税務相談等も実施。

課長代理：武田 勲（考査役）

生産販売課・営農指導業務統括

係：角谷 慎

果樹、畜産担当・青年部事務局

果樹棚資材担当

農業労働力相談員

係：松岡 勁樹

野菜、米穀担当

係：佐原 果緒里

野菜担当・パセリ部会担当

販売部門 (☎52-2541)

出荷された農産物を、市場等へ送り、農家にかわり販売対応を行う部署。

係長：上條 博紀

販売業務担当

係長：丸山 多恵子（総務管理課）

販売業務担当

係：林 春美

販売業務担当

生産支援部門 (☎54-2767)

生産支援センター業務全般。

主任：中野 裕一

生産支援センター兼燃料部門担当

生活課

燃料部門 (ガソリンスタンド ☎52-2542・LPG ☎52-6633)

スタンド業務全般（店頭給油および配送業務）のほか、LPガス供給事業対応部署。このほか、自動洗車機管理および固形燃料（豆炭等）も取り扱う。

課長：伊沢 智（課長代理） 生活課統括

係：北沢 直之（信用共済課） LPG担当

組織購買部門（直売所アピス・葬祭他） (☎54-2302)

農産物直売所アピス管理部門のほか、葬祭事業取扱いも行う。くらしを支える「生活用品全般」について、各種取り扱い対応部署。

係：太田 裕子

直売所アピス担当・女性部事務局

直売部会事務局・農産物加工部会事務局

係：長尾 俊樹

葬祭担当・直売所アピス担当

農機部門（機械化センター） (☎54-2471)

農業生産に欠かすことのできない、大型～小型農機の整備・販売対応部門。JAの農機部門なので、各種メーカー農機具の取り扱いに精通しており便利。

係：田中 孝 農機整備・販売他担当

係：寺澤 弘晃 農機整備・販売他担当

臨職：吉江 真樹雄 農機整備・販売他担当

自動車部門（機械化センター） (☎54-2471)

農業生産に欠かすことのできない、各種トラックはじめ、豊かな暮らしを演出する各メーカー車種の販売・整備対応部門。車検業務も取り扱う。

考査役：塩原 秀樹 農機・自動車部門統括

係：清水 直幸 自動車整備・販売他担当

係：成田 諭 自動車整備・販売他担当

臨職：塩原 聡 自動車整備・販売他担当

理事会より こんにちは!!

毎月定例開催しております理事会から、組合員の皆様や地域の皆様に「お伝えしたい内容」、「ご理解いただきたい内容」をピックアップしてお届けしております。
尚、議事録詳細につきましては、理事会議事録閲覧要領に基づき閲覧申込を行うことが可能です。



2/29 (木) 理事会より

令和6年度事業計画（案）及び資産取得について

令和6年度各事業における収支計画と資産取得についての協議を行いました。理事会では、各事業手数料の内容や費用に関する説明に対し、積極的な議論が行われ計画案を第76回通常総会へ付議していくことを可決しました。資産取得については、故障の懸念のあるカットセンター揚水・給水ポンプなどの取得が可決されました。また、令和7年度以降に取得が必要と見込まれる資産として、堆肥舎の改修工事やLPガスバルク貯槽、ローリー車などが報告され、今後多額の資金が必要になる事を確認しました。

3/21 (木) 理事会より

令和5年度決算確定に向けた承認事項について

各監査前の令和5年度決算が確定したため、資産査定結果はじめ、貸借対照表・損益計算書などについて検討しました。事業利益は1億200万円と昨年度に比べ4,700万円増加と前年を上回る実績であったことが報告されました。福祉介護事業による利用者の増加や訪問介護の充実、販売事業が好調だったことなどにより事業総利益は前年比3,400万円増の6億5千万円。事業管理費については、減価償却費や水道光熱費が減少し施設費負担が軽くなり前年比1,300万円減の5億5,400万円となりました。また、総会へ付議すべき剰余金処分案として出資配当や利用高配当の基準についても協議しました。JA洗馬を利用してくださった組合員の皆様への還元として、出資金に対する配当として2.0%、利用高配当は3,500万円と共に前年を上回る還元内容で総会議案として付議していくことを決定しました。

3月27日 (水) JA洗馬本所会議室

◆協議事項

- | | |
|------------------|-------------------|
| ①貸出審議について | ④監査報酬等の決定について |
| ②共済規程の変更について | ⑤規程の改正について |
| ③令和6年度出荷経費明細について | ⑥集落懇談会事業別質疑応答について |

JA洗馬からの伝言板

2025年4月採用 正職員募集のお知らせ

- 募集職種及び採用人数
総合職（各部門の事務職・営業職・技術職など）を若干名
- 応募資格
大学・短大・高校ほか卒
- 選考方法
筆記・適性試験・面接
- 給与
当JAの「職員給与規程」による
- 昇給・賞与
年1回・年3回（前年度実績）
当JAの「職員給与規程」による
- 諸手当
通勤手当・役付手当・扶養手当・各種資格手当など
- 福利厚生
社会保険加入・退職給与制度等
- 休日・休暇
年間休日120日、完全週休2日制
- お問い合わせ
詳しくは総務管理課（0263-52-0108）にご連絡下さい。
ご応募お待ちしております。

新入職員紹介



（写真右から）
【生産販売課生産資材係】
曾根原 汐音（山形村）
そねはらしおん
早く仕事を覚えて即戦力になれるよう、何事も前向きに学んでいきますので、よろしくお願ひ致します。

【生産販売課生産資材係】
霜鳥 拓未（塩尻市峰原）
しもとりたくみ
分らない事も多くありますが、頑張っていきます。これからよろしくお願ひ致します。

今後の予定

- ・ 4月29日（月） 農産物直売所アピス春まつり
- ・ 5月11・18・25日（土） 水稲田植え苗一斉引き取り日
- ・ 5月24日（金） 第76回通常総会

頭の柔軟体操

3か所の まちがいに気づくかな？

今回の撮影：
春農薬配布準備

企画担当：総務管理課
中野 沙緒理



正

誤



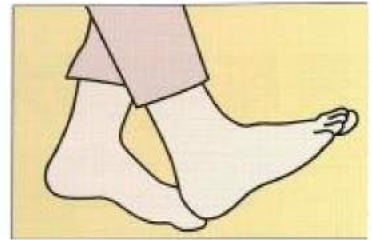
手足の指のつぼを刺激



(1) 爪の生え際のつぼをイタ気持ち良い程度の強さでつまむように押し、ぐりぐりと揺らしながらもみほぐします。親指から小指まで順に10回ずつ行いましょう。



(2) いすに座り、太ももの上に反対の足の足首を乗せ、足の指先のつぼをもみほぐします。親指から小指まで順に10回ずつ行い、時間があれば指の関節や付け根も、もみほぐしましょう。



(3) 足を組めないときは、片方のかかとで反対側の足指の爪先をこすって刺激します。

今回は、手足の指を動かし、つぼを刺激する体操をご紹介します。
手は脳とつながる神経細胞が多く、第2の脳と呼ばれます。末梢（まつしよう）神経が多く通う指先を動かしてつぼを刺激すると、脳への血行が促進され、脳の働きが活発になるといわれています。
足指のつぼも同様に刺激すると体の巡りが良くなります。
手足の指はどちらも左右均等に動

ポイント

体調に応じて、すっきりするまで3〜5セット繰り返し行いましょう。

手足の指つぼ刺激体操で脳生き生き

かしましよう。右手は言語や計算など論理的思考をつかさどる左脳、左手は直感などイメージや芸術性に関わる右脳と関係があるとされます。仕事や勉強を始める前に行うのもお勧めです。普段から手足の体操を取り入れ、脳を活性化させましょう。

脳トレ！ 手足の体操

健康生活研究所所長 堤 喜久雄